

様式第1号

会 議 録

会 議 の 名 称	平成30年度 第3回所沢市立所沢図書館協議会
開 催 日 時	平成30年11月9日（金）午後3時～4時半
開 催 場 所	所沢図書館3階集会室
出 席 者 の 氏 名	江原勝美、齋藤千里、笹島千代子、秋本敏、工藤恭子、中町綾子、保崎則雄
欠 席 者 の 氏 名	出居正之、喜多濃定人、及川道之
説 明 者 の 職 ・ 氏 名	
議 題	(1) 第2次所沢市図書館ビジョン策定について (2) その他
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 所沢図書館協議会委員名簿 ・ 第2次所沢市図書館ビジョン策定スケジュール ・ 第2次所沢市図書館ビジョン概要 ・ 第2次所沢市図書館ビジョン（素案） ・ 第2次所沢市図書館ビジョン（素案）に対する意見と対応案 ・ 図書館まつり、講演会案内チラシ
担 当 部 課 名	<p>教育委員会 教育長 内藤隆行</p> <p>教育総務部 部長 美甘寿規 次長 師岡林</p> <p>所沢図書館 館長 中村まさみ</p> <p style="padding-left: 40px;">主査 多辺田幸子 主査 坂牧厚子</p> <p style="padding-left: 40px;">主査 福嶋美穂 主査 藤巻幸子</p> <p style="padding-left: 40px;">主査 鈴木実 主任 小嶋めぐみ</p> <p>所沢図書館 電話 04-2995-6311</p>

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
教育長	<p>1 開 会</p>
会長	<p>2 あいさつ</p>
	<p>協議に先立ち、会議の公開についてだが、規定により原則公開となっている。この会議について公開としてよろしいか。</p> <p>委員了承</p> <p>※傍聴者2人</p> <p>会議録署名人は齋藤委員、秋本委員とし、記録方法については、要点筆記とすることを確認。</p> <p>委員了承</p>
事務局	<p>資料の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 所沢図書館協議会委員名簿 ・ 第2次所沢市図書館ビジョン策定スケジュール ・ 第2次所沢市図書館ビジョン概要 ・ 第2次所沢市図書館ビジョン（素案） ・ 第2次所沢市図書館ビジョン（素案）に対する意見と対応案 ・ 図書館まつり、講演会案内チラシ
館長	<p>3 議事</p> <p>（1）第2次所沢市図書館ビジョン策定について</p> <p>第2回所沢図書館協議会以降の進捗状況について説明。</p> <p>前回協議会での協議内容やその後いただいた意見を踏まえ、素案の内容を一部修正した。</p> <p>また、10月26日開催の教育委員会会議において、修正後の素案について協議いただいた。内容について大きな指摘はなかったが、市民アンケート調査で、所沢市の図書館を利用したことがない高校生の割合が7割以上となっていることについて、どのように分析をしているかとの質問があった。それについ</p>

事務局	<p>ては、市外在住者の割合が高いことやこの年代の読書離れが進んでいることなどが理由として考えられるとした。</p> <p>また、図書館の取り組みとして、デジタルコンテンツの作成・収集が挙げられているが、図書館職員だけでなく、一般の方にボランティアで手伝っていただくことはできないのかなどの意見をいただいた。</p> <p>また、10月31日開催の政策会議では、市の計画などは最新の情報にした方がよい、図書館を取り巻く状況や振り返りの部分が多いので、全体の構成を検討した方がよい、数値目標の現状値は、現段階で最新の数値を記載した方がよい、教育大綱を掲載した方がよいなどの意見があった。</p> <p>これらの意見を踏まえ、図書館内で再検討し、本日お配りした素案を作成した。また、この内容でパブリックコメントを実施する予定である。現在、市役所各課への意見聴取も行っている。</p> <p>資料「第2次所沢市図書館ビジョン（素案）に対する意見と対応案」に基づき、第2回所沢図書館協議会、教育委員会会議、政策会議で出された意見についての対応を説明。</p>
会長	<p>質問・意見はあるか。</p>
委員	<p>13ページの雑誌スポンサー制度について、地元企業の育成という説明があったが、図書館をあまり知らない人には違和感があるのではないか。地元企業との関係についての文章を入れた方がよいと感じる。用語集にも入れた方がよい。</p>
図書館長	<p>44ページ「4. 地域を支える」の中にも、地域企業との連携として、雑誌スポンサー制度についての項目を設けており、ご意見に即した内容となっていると思うが、表現については再度検討したい。</p>
委員	<p>意見については、的確に対応・修正されていると思う。</p>
委員	<p>13ページの「エ 郷土の歴史や文化を大切にする図書館」では、郷土の資料収集についての施策が多く盛り込まれ、課題も洗い出されているが、郷土の文化が何かということが伝わりにくい。また、雑誌スポンサー制度が文化の蓄積になっていくというところがもう少しわかりやすければ、このカテゴリーに盛り込まれる意図がわかると思う。</p>
図書館長	<p>参考とさせていただきたい。</p>

委員	16ページの職員の資質に関する記述であるが、「職員の確保」の意味が捉えづらい。
図書館長	現時点では、図書館に継続して司書資格を有する職員が配属されることがルール化されていないので、それを課題としている。
部長	所沢市では、司書採用はなく、行政職で採用された職員を図書館配属後に育成していくことになる。「確保」という表現が適切か検討し直したい。
委員	29～32ページ「3. 施策と具体的な取り組み」は、表にまとめられて見やすくなった。
委員	35ページ「ウ あらゆる世代が共有できる空間」の中の、「小さな子どもからシニア世代まで」という表現に違和感がある。すべての世代という意味での表記だとは思いますが、若者や子育て世代、働く世代の取り込みが重要だと思うので、その世代の表記も入れた方がよいのではないかと。 また、若者があらゆる世代と交流する場としての機能も図書館は果たせると思うので盛り込んではどうか。
会長	中間の世代について、イメージがつかめるような文言を検討してほしい。
委員	文言の修正等ではないが、35ページ「(3) 魅力ある空間づくり」についてであるが、教育機会確保法が成立し、不登校の子どもなどに学校以外の居場所として図書館を提供している自治体もある。不登校の子どもも安心して利用できるような図書館という意味合いも含めたものになるとよい。
委員	子ども食堂と図書館が連携できたらよい。
館長	そのような地域団体との連携を想定し、44ページ「イ 地域施設・団体との連携」という項目を盛り込んでいる。
会長	他に質問・意見はあるか。
委員	なし。
図書館長	今後意見がある場合は、11月18日までにいただきたい。

事務局	<p>(2) その他</p> <ul style="list-style-type: none">・今後のスケジュールについて 資料に基づき第2次所沢市図書館ビジョン策定のスケジュールを説明。 <p>議事終了</p>
事務局	<p>4 報告</p> <ul style="list-style-type: none">・第3次子どもの読書活動推進計画について 11/10～11/30までパブリックコメント実施予定。・図書館まつりについて・講演会開催について 11/17 「飛行機のメッカ、所沢飛行場の歴史」開催予定。・次回協議会 平成31年2月開催予定
副会長	<p>5 閉会</p> <p>あいさつ</p>

平成 年 月 日

会議録署名人

印

印

--	--